

中秋の月

★ 過ぎゆく季節の
痛み感じて
そっと撫でる手のように
やさしく照らす

風のない空気まとい
月はゆっくりと満ちされて
薄い雲一筋
レース越しのように

どこか遠い昔の日々の
気配含んでいるような月が
あの頃にできなかったことを
そっと集めて教えてくれる

こんなにも暖かく
怖いほど眩しくて

★～★★

道端のススキ 光受けて

銀の羽を閉き

その影までもやさしく

揺らす風と共に

どこか遠い昔の日々の

気配含んでいるような月が

あの頃に言えなかったことを

そっと集めて慰めてくれる

こんなにも暖かく

怖いほど眩しくて

★～★★